

平成30年度 ニシン漁獲物調査速報(8)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

2月20日に小樽地区における漁獲物の測定調査を実施しましたので結果を報告します。小樽市漁業協同組合の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

今週に入って気温の上昇となぎが続いたことから、小樽地区を中心に各地で群来が確認されました。ようやく産卵が本格化してきたようです。

2. メスの完熟率(表1)

雌の完熟率は77%と前日の厚田地区よりも低くなりました。

3. 年齢別尾又長組成(図1)

尾又長の最頻値30cmと依然大型魚の来遊が続いています。最も多かったのは5年魚(2014年級)でしたが、前日の厚田地区に比べて4年魚(2015年級)の割合が高くなっています。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	①	②	③	合計
漁獲重量(kg)	3,249	6,819	1,797	11,865
漁獲尾数	8,455	21,996	6,850	37,300
測定尾数	13	17	20	50
測定尾数(精密)	13	17	20	50
平均尾又長(mm)	316	302	290	301
平均体重(g)	384	310	262	318
雌の比率	0.77	0.41	0.65	0.54
完熟率*	0.70	0.86	0.69	0.77

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

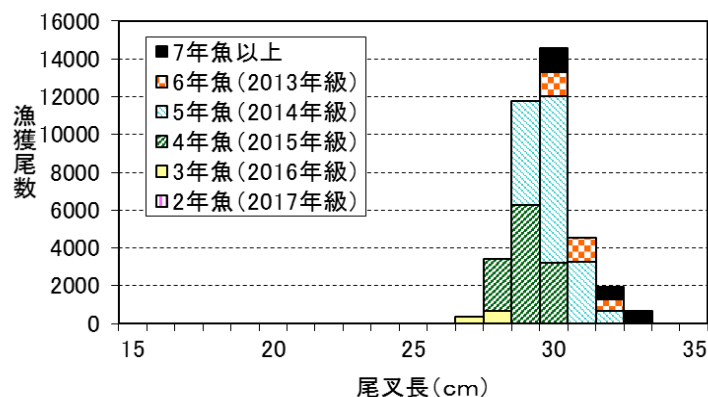


図1 2019年2月20日小樽地区 年齢別尾又長組成